

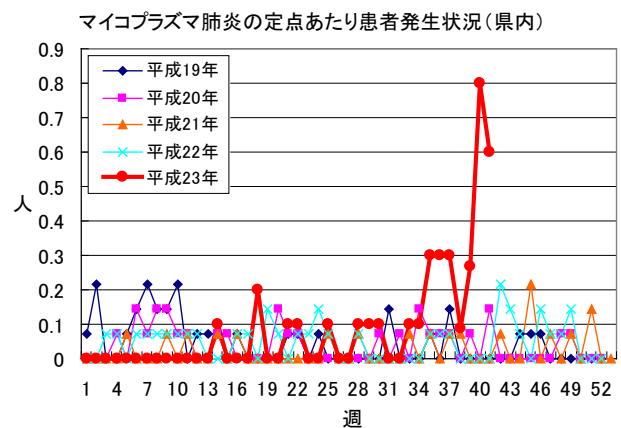
全国の情報は国立感染症研究所感染症情報センターホームページにてご覧ください。 <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

定点把握感染症 (指定された医療機関から報告を求める感染症です)

マイコプラズマ肺炎

定点あたり患者数は今週 **0.60 人**(先週は 0.80 人)と減少しましたが、例年より患者数が多い状態です。全国的にも患者数が増加しており、注意が必要です。

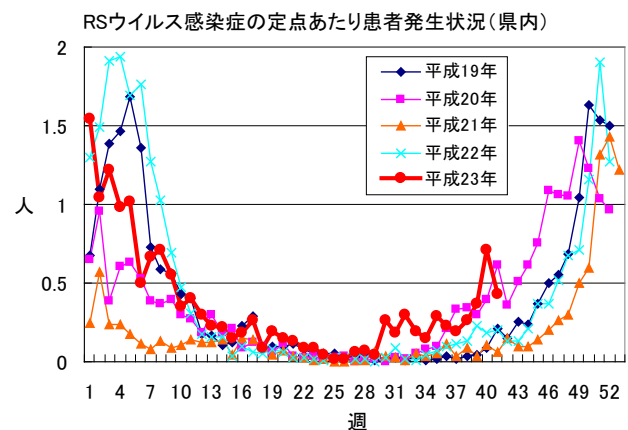
マイコプラズマ肺炎は、肺炎マイコプラズマを病原体とし、咳や痰などによる飛沫感染と接触感染で感染が拡大します。全国的には、幼児～学童を中心に流行し、季節的には初秋から早春に患者数が増加する傾向がみられます。



RSウイルス感染症

定点あたり患者数は今週 **0.43 人**(先週は 0.71 人)と減少しましたが、平成 20 年と同様に例年より患者数の多い状態です。全国的にも患者数が増加しており、注意が必要です。

RSウイルス感染症は、RSウイルスを病原体として冬期を中心に流行する呼吸器感染症です。乳幼児を中心に流行し、乳幼児の肺炎の原因の約 50%を、細気管支炎の 50～90%を占めるという報告もあります。RSウイルスの主な感染経路は飛沫感染と接触感染で、マスクの着用と手洗いの励行が感染対策として重要です。



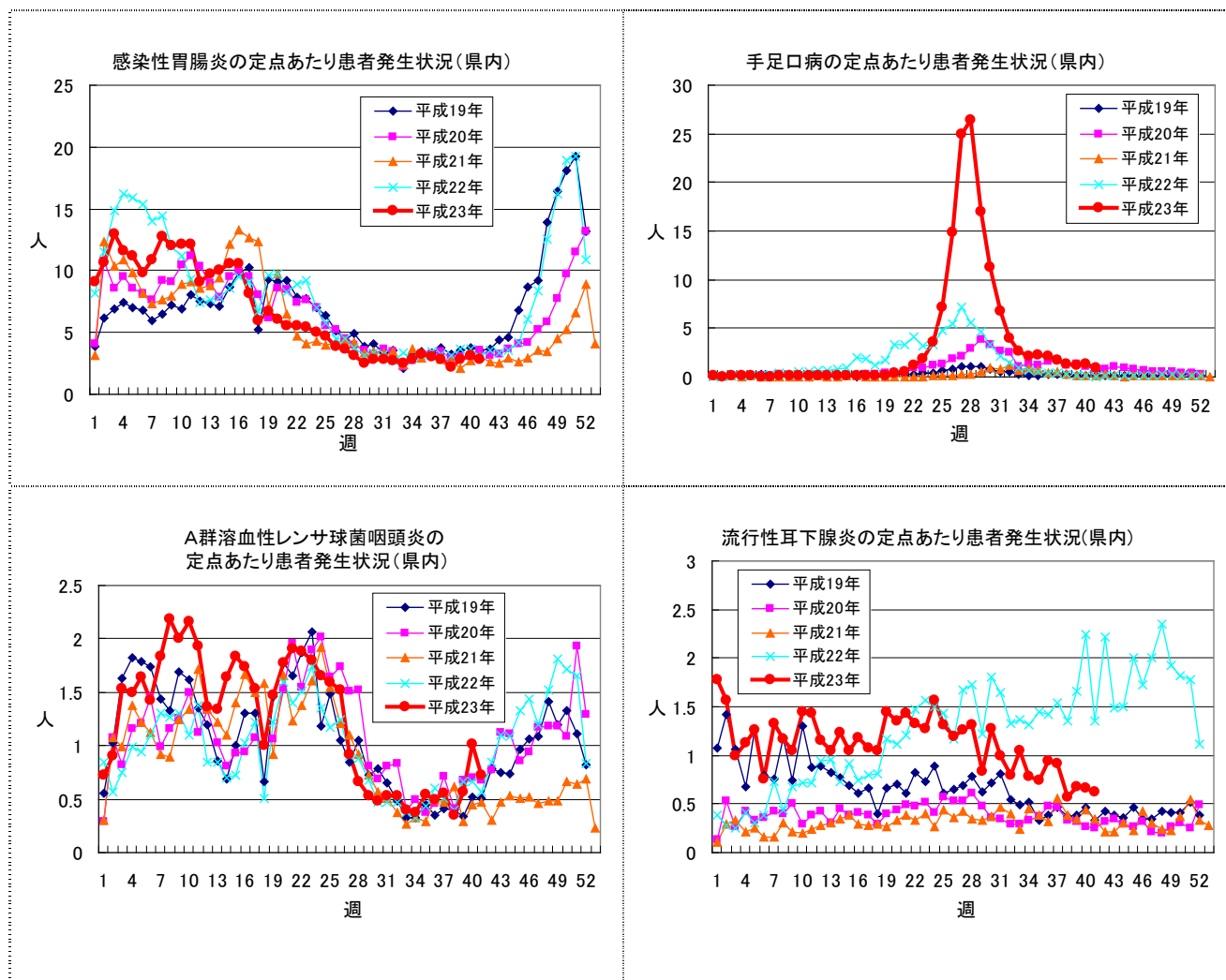
定点あたり患者数の上位 10 位の疾病

順位	疾病名	定点あたり患者数		増減	順位	疾病名	定点あたり患者数		増減
		今週	先週				今週	先週	
1位	感染性胃腸炎	2.82	3.12	-0.30	6位	水痘	0.56	0.33	+0.23
2位	手足口病	0.94	1.30	-0.36		突発性発しん	0.56	0.56	±0.00
3位	A群溶血性レン球菌咽頭炎	0.73	1.01	-0.28	8位	RSウイルス感染症	0.43	0.71	-0.28
4位	流行性耳下腺炎	0.62	0.67	-0.05	9位	流行性角結膜炎	0.23	0.44	-0.21
5位	マイコプラズマ肺炎	0.60	0.80	-0.20	10位	無菌性髄膜炎	0.20	0.10	+0.10

全数把握感染症（すべての医療機関から報告を求める感染症です）

1 類感染症	報告はありません。
2 類感染症	結核 16名 （神戸市 7名、尼崎市 2名、姫路市 1名、西宮市 4名、加古川保健所管内 2名）
3 類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 2名 （有症者 0名、うち HUS 0名） （神戸市；O157 VT2+ 女性 30歳代、赤穂保健所管内；O157 VT1+ VT2+ 女性 60歳代） （累積報告数 106名；有症者 86名、うち HUS 2名）
4 類感染症	報告はありません。
5 類感染症	梅毒 1名 （加古川保健所管内；無症候（無症状病原体保有者） 男性 50歳代 感染地域；兵庫県、感染経路；不明）、 麻しん 2名 （神戸市；女性 30歳代 修飾麻しん（検査診断例） 感染地域；兵庫県、感染経路；不明、ワクチン接種歴；不明、男性 40歳代 修飾麻しん（検査診断例） 感染地域；兵庫県、感染経路；不明、ワクチン接種歴；不明）
追加報告	結核 3名 （西宮市 2名、芦屋保健所管内 1名）

目で見える動向（県内）



この週報は兵庫県立健康科学研究所：健康科学研究センターホームページ <http://www.hyogo-iphes.jp/> にも掲載しています。
また、<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html> から国立感染症研究所感染症情報センターの週報（IDWR）がダウンロードできます。